

コロナ感染症予防のための西深津小学校マニュアル（10月4日～）

場面	対 応
登校時	<ul style="list-style-type: none"> 各教室で、健康観察カードで確実なチェックを行う。 検温していない児童は、教室に入る前に職員室で、非接触型体温計で検温する。 教室入室前に手の消毒をする。
授 業	<ul style="list-style-type: none"> 各教科で密を避けるため、顔を近づけるグループワークやペアトークは行わない。 音楽科では、3面飛沫防止用アクリル板を使用し、実技等を行う。 体育科の実技や家庭科の調理実習は、人数や時間を工夫して密を避けて行う。
休 憩	<ul style="list-style-type: none"> 特別時程で1組と2組の時間をずらして大休憩と昼休憩を行う。 感染対策を講じた休憩の過ごし方を児童と考える。 トイレは5・6年以外東トイレと西トイレを使用して、密がないようにする。
給 食	<ul style="list-style-type: none"> 給食当番と教職員は、「給食当番の衛生チェック表」の点検・記録は継続して行う。 児童の机は、配ぜん前に水拭きしてアルコールウェットシートで消毒する。 配ぜん前に3面を飛沫防止用アクリル板で囲んで食事をする。 食事の前にマスクを取り、食事後すぐにマスクをつける。 黙食の指導を徹底する。 配ぜんしたものは、減らさず残す。おかずを増やす場合は教師が配ぜんする。 食べた児童は席で静かに待つ工夫を行う。 時間を延長して食べさせない。
掃 除	<ul style="list-style-type: none"> 特別時程で1組と2組の時間をずらして掃除を行う。 掃除場所で密にならないように工夫する。
下 校	<ul style="list-style-type: none"> 教室で少人数ずつ児童を出して、靴箱での密を避ける。 児童は残さず速やかに下校させる。
教室環境	<ul style="list-style-type: none"> 児童も教職員も教室に入る前は手指の消毒を行う。 児童の机は、児童同士の距離を1m確保できるように配置する。 児童の下校後にトイレ・ノブ・手洗い場・手すりの消毒を行う。